

相双地方 7 漁業協同組合の合併について

水産グループ

相双地方の新地漁業協同組合、相馬原釜漁業協同組合、松川浦漁業協同組合、磯部漁業協同組合、鹿島漁業協同組合、請戸漁業協同組合、富熊漁業協同組合の 7 漁業協同組合が合併し、平成 15 年 10 月 1 日に「相馬双葉漁業協同組合」が設立されました。

合併に先立つ 9 月 26 日に合併認可書の交付式が県庁で行われ、野地陽一農林水産部長から南部房幸新組合設立委員長（前相馬原釜漁協代表理事組合長）に合併認可書が交付されました。

漁業協同組合の合併については、平成 12 年 10 月のいわき市漁業協同組合につづく広域合併となります。

系統団体である県漁業協同組合連合会では、平成 19 年度までには県内の漁業協同組合を 1 つにする予定です。

1 合併の経過

- (1) 平成14年 9月25日 相双地方漁協合併推進協議会設立
- (2) 平成15年 5月23日 7 漁協において合併仮契約を締結
- (3) 平成15年 6月21日まで 7 漁協で通常（臨時）総会を開催し、合併を可決承認
- (4) 平成15年 9月26日 相馬双葉漁協に合併認可書を交付
- (5) 平成15年10月 1日 相馬双葉漁協設立

2 合併組合の概要

(1) 組合の事務所の所在地

【本所】 相馬双葉漁業協同組合（相馬原釜支所内に設置）

【支所】 新地、相馬原釜、松川浦、松川、磯部、鹿島、請戸、富熊

(2) 合併組合の規模（平成15年 3 月31日現在）

組合員数	1,386名（正1,145名、准241名）
自己資本金	1,137百万円（内出資金1,014百万円）
役員数	30名（理事27名、監事3名）
職員数	79名（男子51名、女子28名）
漁船数	867隻（総トン数 3,552トン）
水揚げ高	年間17,654トン、6,966百万円
貯金残高	8,346百万円